

やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

vol.206
2024.6

〔特集〕なるほど～！

**戒名のあれこれ
知識をご紹介します！**…………… 1・2ページ

仏像・あれこれシリーズ ヘーそうなんだ！

如来様の手に慈悲の心…………… 3ページ

思わず涙が溢れます

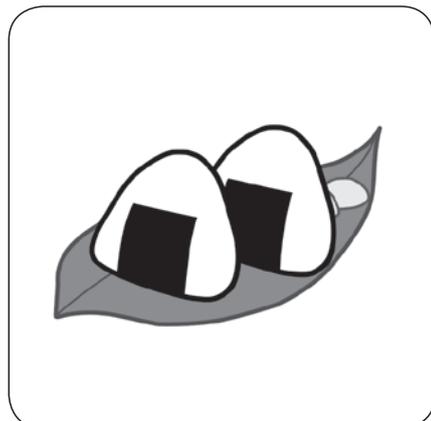
もう二度と離れない・・・「虹の橋」…………… 4ページ

あっ！これ見たことある！ 津軽りんご大橋

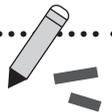
大きな橋の大きなリンゴ！…………… 6ページ

お客様の声…………… 5ページ

**「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本
良きご縁をありがとうございます**…………… 7ページ



6月18日は「おにぎりの日」🍙



「おにぎりの日」は、石川県の鹿西町（ろくせいまち）が定めた記念日です。1987年、同町の杉谷チャノバタケ遺跡で、炭化したおにぎりの化石が発見されました。この化石が弥生時代に作られた、現存する日本最古のおにぎりだとわかり、鹿西町が「おにぎりの里」として町おこしを計画したそうです。

6月18日の理由は、鹿西町の名前から6（ロク）と、米食の日（米という漢字をバラバラにすると「十」と「八」となることから、毎月18日を米食の日としています）を合わせ、6月18日を「おにぎりの日」としたそうです。この日は三角のおにぎりでも作ってみようと思います。

〔特集〕なるほど～！

戒名のあれこれ 知識をご紹介します！



弘前店営業部 山内一磨

こんにちは。山内です。

桜の季節も終わり、今は目にも鮮やかな初夏を迎えております。年間でも一番好きな季節です！

さて今回は「よく聞くけどよくわからない??」の代表！「戒名」についてお話ししたいと思います。

戒名(法名、法号)ってな～に!?

「〇〇さんが亡くなったから、和尚様に戒名を頂かないと・・・」

何となく知られているのは、戒名は亡くなった方に贈られる名前のように考えがちです。そもそも本来の戒名というのは、戒律を守り仏道修行に入った出家者だけに贈られるものでした。そうなるとなかなか一般の人には厳しすぎます。今日では儀式を受けたり、講習に参加したりした人が授けられるようになってきました。実際、生前に戒名を授かる方もたくさんいらっしゃるようです。



ひとことで戒名と言っても、宗派によってその呼び名は異なります。浄土真宗(門徒宗)では法名、日蓮宗では法号と呼んでいます。

実は戒名や法名は二文字なんです。これは身分の上下にかかわらず、仏の世界は平等であることを表現しています。

仏像・あれこれシリーズ

へえ～ そうなんだ！

こちらのコーナーでは、知っているようで知らない「仏像」のあれこれをお届けしていきたいと思います。・・・きっと誰かに教えてたくなる・・・！？



青森店営業部 宮崎 陽

如来様の手に慈悲の心

こんにちは。営業部の宮崎です。今回は如来像の「手」についてお話いたします。

皆様、如来様の手をじっくりご覧になられたことはありますか？同じようにも見えますが、実は私たちとちょっと違う部分もあります。

指が5本、爪があつてなんと手相もある。これは私たちと変わらない特徴ですよ。やはりお釈迦様がモデルになっているだけのことはあります。

それでは、私たちと違うところというと・・・な、な、なんと！「水かき」があるんです！！これは悟りを開いた証＝如来様の目印になります。『手足指縷網相』（しゅそくしまんもうそう）というそうです。

私たちの手で水をすくうと、隙間からこぼれ落ちてしまいますが、如来様の手だと水かきのおかげでこぼれ落ちません。

「誰一人として救いの手から漏らしませんよ」「みんな救ってあげますよ」という優しい意味が込められているそうです。なんだかうれしいですよ。



他に特徴として全体的に丸みを帯びふっくらしていますが、これは実際に如来様の特徴とされています。指はすらりと伸びていますが、手のひらはふっくらと厚く、爪は外側に向いています。

力みのないやわらかな手つき。如来様の手は生まれたばかりの赤ちゃんの手を模していると言われ、赤ちゃんの様にけがれが無く純粹無垢である事を表しているそうです。

<おまけ>

ちなみに写真の「薬師寺 薬師如来像」の手相は現代の手相占いと・・・

冷静沈着で知的レベルも高く、皆を引っ張っていくリーダータイプ。

想像力があふれており、物よりも、気持ちを大切に。自分の理想に突き進み、献身的に社会のために尽力する。また強い生命力とバイタリティもある・・・ということです。

薬師如来様に対して人々を慈悲の心で導き、苦しみから救い出して欲しい。という意味を手相に託したのかなぁ？と考えると、昔の人達の思いが伝わってくる気がします。

思わず涙が溢れます

もう二度と離れない… 「虹の橋」



ショールーム課 西村 葉子

愛するペットを亡くした方が心の拠りどころとしている「虹の橋」というお話をご紹介します。

天国の少し手前に、「虹の橋」と呼ばれている場所があります。この世界で生前、誰かと寄り添い、暮らしていた動物たちは、その命の灯が消えたとき、「虹の橋」のふもとへ行くのです。

そこには、草原や丘が広がっていて、動物たちはそこで駆けまわり、ともにじゃれ合っていて、楽しく遊んでいます。

動物たちは幸せに暮らしているのですが、たったひとつだけ心を満たしていないことがあります。

それは、かつて共に過ごし、愛し合い、寄り添っていた人が、ここにいないことが恋しくて、寂しいのです。

そんなある日、仲間たちとじゃれ合っていたある子がふっと立ち止まり、遠くを見つめていました。その子の目は次第にキラキラと輝きだし、よろこびで震えだします。そして突然、その子は仲間から離れ、風のように走り出しました。

その子の視線の先にいたのは、共に過ごし、愛し合い、寄り添っていたあなたでした。その子とあなたは、虹の橋のふもとで再び出会います。

あなたは、愛するわが子を抱きしめ、愛情いっぱいにふれあい、二度と離れることはありません。



「きみと別れてからの長い長い人生を、私は一生懸命生きてきたよ。その中で、きみを忘れたことは一度たりともなかったよ・・・やっと会えたね」

そしてあなたたちは寄り添いあって、共に天国へ続く虹の橋を渡っていくのです・・・

あっ！これ見たことある！

津軽りんご大橋 大きな橋の 大きなリンゴ！



青森店営業部 相内 翔太

今回は、私が入社する前のやまと石材の公共工事实績をご紹介します。

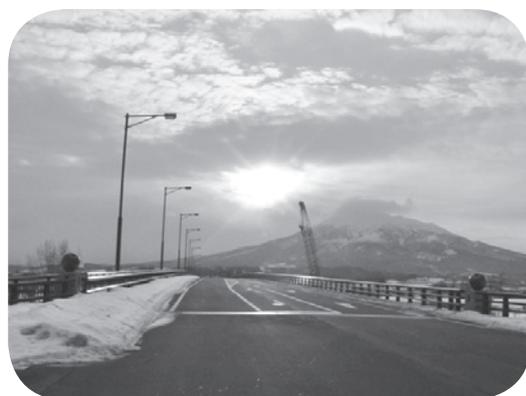
全国を代表する桜とリンゴの街、弘前市と板柳町。この両市町は岩木川をまたいで「津軽りんご大橋」という大きな橋で繋がっております。

当時、交通渋滞の緩和と青森空港から岩木山麓へのアクセス性向上を目的として建設されたわけですが、実はやまと石材もこの工事に参加させていただきました。しかも一番目立つ「親柱（橋の4隅にある門柱）」の施工を担当したのです。

台座にはベージュ系の安山岩を使用し、割肌加工という自然風の仕上がりです。その上にはなんと直径60cmの大きなリンゴのモニュメントを載せました。

リンゴのイメージを極力お伝えしたいと思い赤系の御影石で作成したのですが、これが結構難しい加工となりました。本物のリンゴから石膏で型を採り丸い形状に近づけていきました。苦勞の甲斐もあり、思わずかぶりつきたくなるような見事なリンゴが完成しました。

これからの季節、初夏の爽やかな風を感じながら「津軽りんご大橋」を渡ってみてはいかがでしょうか！



岩木山を望む大きな橋が弘前市と板柳町を結んでおります。



近くで見ると「で、でかい！」
ベージュと赤のコントラストも良い感じです。

お客様の声

やまと石材に「お墓じまい」を託していただいたお客様からのおたよりです。本当にありがとうございました。

大きな安心感を 得ることができました

弘前市・久保様

墓じまいは、ほとんどの人に自らの考えや生き方に思慮を巡らす
 せずには置かないことです。そのなかで、迷いや不安や
 心細さにとらわれがちが、「やまと石材」さんの心優しい説明と
 最後まで懇切丁寧に進めて頂いた作業に大きな安心感を
 得ることができました。

行き届いた対応をしてくださった佐々木隆夫さん(営業部長)をはじめ、
 スタッフの皆様にも心から感謝しております。



before



after



担当者からひとこと

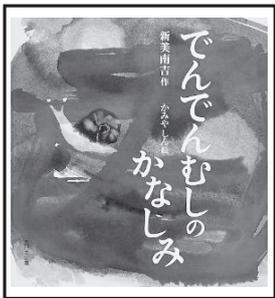
この度はご先祖様から守られてきたお墓をしまうという事でご相談をいただきました。様々な理由から今回の墓じまいをご決断されたわけですが、久保様とお話を重ねるにつれ、ご先祖様を大切にされているお気持ち伝わってまいりました。

あらためて「お墓じまい」の意味を感じることが出来ました。

久保様、本当にありがとうございました。



弘前店営業部 佐々木 隆夫



「でんでんむしのかなしみ」

新美南吉／作 かみやしん／絵

ある日、一匹のでんでんむしは、背中の殻の中に悲しみがいっぱい詰まっていることに気が付きました。そこで、友達のでんでんむしのところに行き「私はもう生きていられません。私はなんと不幸せなのでしょう。私の背中の殻の中には悲しみがいっぱい詰まっているのです。」と話しました。

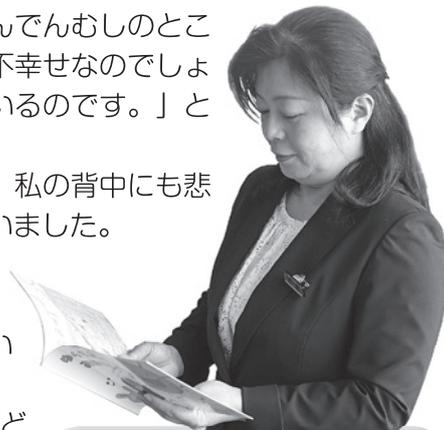
すると、友達のでんでんむしは言いました「あなたばかりではありません。私の背中にも悲しみはいっぱいです。」そして、別の友達もまた別の友達も、同じことを言いました。

「悲しみは誰でも持っているのだ。私は私の悲しみを堪えていかなきゃならない。」でんでんむしは、嘆くのをやめたのでした。

悲しみを抱く人々の心に優しく手を差し伸べてくれる。そんな一冊ではないでしょうか。

「ぴょーん」という絵本があります。カエルや猫、犬、ウサギ、バツタなどいろいろな動物が元気よく飛び跳ねるお話で、子供たちも一緒に飛び跳ねます。途中で、でんでんむしが出てくると「だめだー」と言ってみんなズッコケてしまいます。でんでんむしの殻は重いからなあー。

「大切な人に贈りたい」
いつまでも語りつがれる絵本



ショールーム課・佐藤江里子

絵本の読み聞かせボランティアを続けて10数年。心に響く素敵な絵本を少しでも紹介できれば幸いです。



良きご縁をありがとうございます

弘前市一町田	平川市新山	黒石市小屋敷	青森市浜館	北津軽郡板柳町大俵	青森市新城	弘前市早稲田	黒石市泉町	青森市富田	青森市小柳	青森市自由ヶ丘	青森市幸畑	青森市浪館前田	青森市安田	弘前市大森	青森市上野	十和田市三本木	弘前市泉野	弘前市千年	上北郡六戸町上吉田
--------	-------	--------	-------	-----------	-------	--------	-------	-------	-------	---------	-------	---------	-------	-------	-------	---------	-------	-------	-----------

齊藤様	一戸様	澤様	葛西様	三戸様	田中様	藤田様	高井様	田中様	森田様	畑山様	渋谷様	穂元様	中畑様	三上様	神様	中村様	浅川様	佐々木様	富永様
-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	------	-----

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。

Landwork 日本最大39店舗の
墓石専門店グループ

ランドワークグループ

墓石と仏壇
やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatosekizai.com

友達募集、今すぐ登録!



青森 やまと石材

検索

編集後記

新緑が目に見える季節です。私は今、青森の家から弘前店へ車通勤をしているのですが、国道7号から見える岩木山の美しさに見惚れております。くれぐれも事故など起こさないよう慎重に運転します。

(佐々木)